

絹の力で“うる艶シルク肌”【雪繭 シルク洗顔ブラシ】

絹で洗う！理想の素肌美への近道。
肌の為につくられた絹のブラシでワントーン明るい自分に

天然シルクセリシンが付いたままの群馬県産繭の生糸を100%使用した洗顔ブラシ。毛穴に詰まった汚れや、余分な角質を取り除き、つるつるとした洗い上がりを実感。

■製品情報■

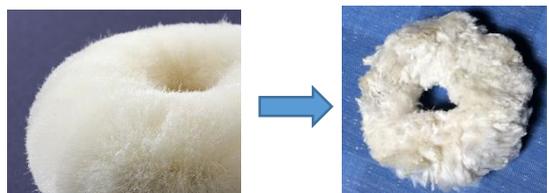
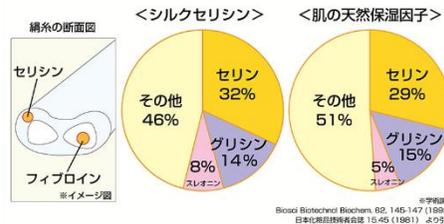
自然の恵み「シルク」。生糸を紡ぐ女工さんの手は透き通るように美しかったと言われます。それは、繭に含まれる保湿成分『セリシン』が、絹糸を紡ぐ過程で流れ出ていたから。『生糸をお湯で溶かす→流れ出した成分を直接肌に』という過程をブラシで再現した肌の為に関発された洗顔用の絹ブラシ。

長年マスカラブラシをつくっていたメーカーが、その技術を応用して開発。シルクの美容成分である「セリシン」が残った「生糸」の状態を残し、洗顔ができるよう試行錯誤を繰り返し丁寧に作り上げました。

『セリシン』は絹糸を覆っているアミノ酸タンパク質で人間のお肌に含まれる成分に極めて近い組成であるため、理想的な天然保湿成分として大きく注目されています。

シルクセリシンの特徴

セリシンに含まれるアミノ酸組成は肌の天然保湿因子と類似。保湿性に優れたアミノ酸が多く含まれています。



●水に濡らす事で、ブラシを固めているセリシンが溶けだし、くしゃくしゃになりますが、品質上問題はありません。セリシンがきちんと溶け出した証拠になります。(上記約3ヶ月使用後)

【素材にこだわり製造】

富岡製糸場が世界遺産として登録された事でさらに注目をあつめる群馬県産のシルクを100%使用。天然保湿成分である「セリシン」が付いたままの生糸の状態で作った洗顔ブラシ。毛1本1本は細く丈夫でありながら、弾力性もあり、柔らかな肌触りで心地よい洗顔を行なうことができます。洗顔時、洗顔料を付けてブラシでくるくるとブラッシングすれば、毛穴に詰まった汚れや、余分な角質を取り除き、つるつるとした洗い上がりを楽しめます。

■肌に大事な部分を残ししっかり落とす■

古い角質や汚れがたまる
こんな原因に



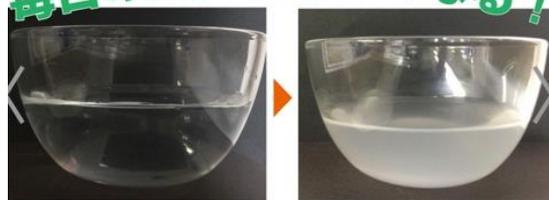
皮脂詰まり 黒ずみ キメの乱れ



極細(20ミクロン)の生糸が汚れを絡めとる

繭玉1つからとれる生糸は眼に見えないほど細く繊細な糸の状態。見えないほど細い生糸を約7本撚り上げ、1本の生糸にしたものをブラシに使用しています。ブラシを使用する度、撚られた生糸が広がり角質や毛穴につまった汚れを落とします。

毎日の洗顔が楽しくなる!



●洗顔料を使用せず、水だけでもしっかりスッキリ肌へ導きます。



ブラシ1個に繭玉を40~50個使用

■商品スペック■



- サイズ:[本体]約7.5×7.5×3.5cm [ストラップ]約7cm
- 重さ:約10g
- 素材:[ブラシ部]生糸100% [ストラップ]ポリエステル、ステンレス
- 日本製

希望小売価格:3,456円(込)